

奉仕の精神を大事にして継続性のある  
楽しく充実したロータリー活動の実践を！

ロータリー月間

## 第2088回例会 2021.11.1

会長 / 田中 寛 幹事 / 田中靖彦  
副会長 / 山地久守 会報 / 長澤好太郎  
例会場 / 宮崎観光ホテル  
ソング / 君が代 奉仕の理想

### 会長挨拶

田中 寛会長



先週である10月25日(月)のガバナー公式訪問には、当クラブ全員で行事進行に協力していただきありがとうございました。当日の公式行事が始まる前に開催された会長・会長エレクト・幹事とガバナーとの懇談会において、井福博文ガバナーから当クラブの活動状況等について質問がありました。それについては、公式行事の際に、小園青少年奉仕委員長から報告がなされた少年少女サッカー大会を、毎年当クラブが主催(共同主催)して開催している実施状況や、太田国際奉仕委員長から報告がなされたタイ・チェンマイ・オムコーイ郡の若者に、4年制の看護大学に行ってもらって看護師資格を取得したうえ、地元で貢献してもらうことを目的として奨学金を交付することを含む活動を、当ロータリークラブと姉妹クラブである埼玉の蓮田ロータリークラブが協力して実施していること等を説明しました。また、平成25年と平成30年に、それぞれ当クラブが持っているポイントを使って、当時の当クラブの会員が100パーセントポールハリスフェローになったこと等の活動状況を説明しました。井福ガバナーの当クラブの活動状況に対する評価は、おおむね良好であったように思われました。また、これまで取り組んできている当クラブの活動を、今後も続けた方がよい旨のご意見をいただきました。

しかし、当クラブの大きい重点目標である会員増(10名増。及び女性会員増)がまだほとんど達成できていないのが現状です。そこで、新

### 出席委員会報告

中武照利委員長

#### ●出席状況

本日状況		前々回修正出席状況	
会員数	(47) 48名	メークアップ数	5名
本日欠席者数	15名	修正出席率	66.67%
本日出席者数	33名	メークアップされた方	大迫雅浩会員、開地俊昭会員、寺村明之会員、富井雄二会員、安川 潔会員
出席率	70.21%		

ニコニコBOX	2件	4,000円
	累計	41,000円

募金箱	5,470円
累計	49,323円

型コロナ流行が下火になってきたことでもありますので、これから全力で取り組みたいと思います。皆様の全面的なご協力をお願い致します。

### 幹事報告

田中靖彦幹事



- 1 国際ロータリー第2730地区 井福博文ガバナーより10月25日ガバナー公式訪問におきましては、コロナ禍ではありましたが温かいご対応に感謝いたします。とお礼が届きました。
- 2 国際ロータリー第2730地区宮崎県中部グループガバナー補佐 田島直也様より宮崎県中部グループインターシティミーティング(都市連合会)10月23日開催へご出席いただきありがとうございました。とお礼が届きました。
- 3 例会場変更のお知らせ  
日向中央ロータリークラブ 別府嘉郎会長  
11月より 喜重会館 開催  
日向東ロータリークラブ 西盛 徹会長  
11月より ベルフォート日向 開催

#### ●結婚月

岡崎勝信会員、中原捷博会員、村田尚一会員、山地久守会員、井野元孝洋会員



## ●誕生月

大迫三郎会員、丸山一郎会員、戸高勝利会員、長澤好太郎会員、高木一郎会員



## ニコニコBOX



島田博良会員

JAF競技のオートテストエキスパートクラスで優勝しました。

開地俊昭会員

## 本日のプログラム

### 会員卓話

川村雅宣会員



今日は『ジンクス』についてお話したいと思います。

ジンクスという言葉は縁起の良いものについて言うような例も多く見聞きしますが、幸運の予兆とするのは日本だけのようです。

本来は縁起の悪い物や人、不運続きの意味があります。あるスポーツ選手は右足から靴下をはくとか聞いた事があります。

国鉄の機関車のC54形(蒸気)DD54形(ディーゼル)EF54形(電気機関車)等は54という数字がつくとなぜか欠陥が多く早期に廃車になるそうです。

タピオカが流行しそして下火になると不景気になる出来事がおこる

→リーマンショック コロナ感染症

お笑いタレントが新語・流行語大賞を受賞すると翌年にはテレビにあまりでなくなる。

「666」が悪魔の数字だというのも新約聖書のヨハネの黙示録に記されています。日本人は「4」は死を「9」は苦を連想してしまうので、ホテルやアパートの部屋番号にはあまり使われません。

「13日の金曜日」が不吉な日だというジンクスを聞いたことのある人は多いでしょう。キリストが処刑された日だという説や、映画で取り上げられて不吉だと言われています。科学的根拠のないジンクスの一つです。

「風邪を人にうつすと治る」というのは冗談でよく使われるジンクスです。

「夜に爪を切ると親の死に目に会えない」とか

言います。

いろいろなジンクスについてお話しましたが、こだわりたくないと思いつつ、こだわってしまうのは私だけではないでしょう。

大迫三郎会員



ロータリーの友より。記事紹介

## 死ぬこと以外はかすり傷一

能代 村越 正道

私は約30年前、弟からの提供を得て生体腎移植を受けました。入院していた防衛医科大学校病院で、手術前の不安と恐怖でこわばっていた時、28歳の患者さんと出会いました。彼は「手術なんて怖くないよ。全身麻酔で寝ているうちに全て終わるのでどうということはない」と私を励ましてくれました。

彼は体中にかんが発症する病気で、右肺、胃、小腸、直腸、前立腺、睪丸、膀胱を、がんのために摘出。今回の入院は、右腎臓にかんができてその腎臓摘出のための入院ということでした。彼は「がんなんか、早く見つけて摘出してしまえばなんでもない。出たら早く見つけて切れればいい」と涼しい顔で言います。そして「自分は長距離トラックの運転手をしているけれど、交通事故で死ぬことはあるかもしれないが、がんで死ぬことはない」と言い切っていました。

それでも、1年に2度もがんのため臓器の摘出手術を受けていたのでは生活に支障があるということで、今回は抗がん剤治療を通常の3倍の期間行い、しばらくがんが出ないようにするための治療を受けている、とのことでした。65kgあった体重は37kgまで落ち、やつれてはいましたが、目の表情がとても力強かったことを覚えています。

それから30年、今でも年賀状の交換をしていて、彼が元気に生きていることに奇跡を感じています。今度は私の大動脈弁が感染のために溶け落ちて弁置換手術。その後、狭心症による冠動脈閉塞でステントを五つ留置、など難儀は続いています。特に命に別条はないので、コンビニ感覚で大学病院を別荘のごとく使い、2泊3日の手術を毎年2回ほど行っております。

彼を思うと、私の病気などは病気のうちに入りません。彼の生きざまをなぞり、元気に病と付き合い、多くの方にお世話になったご恩を、ロータリーを通じて職業奉仕、社会奉仕で返していきたいと思っています。そのためには病気の早期発見、早期治療がとても大事だと思います。